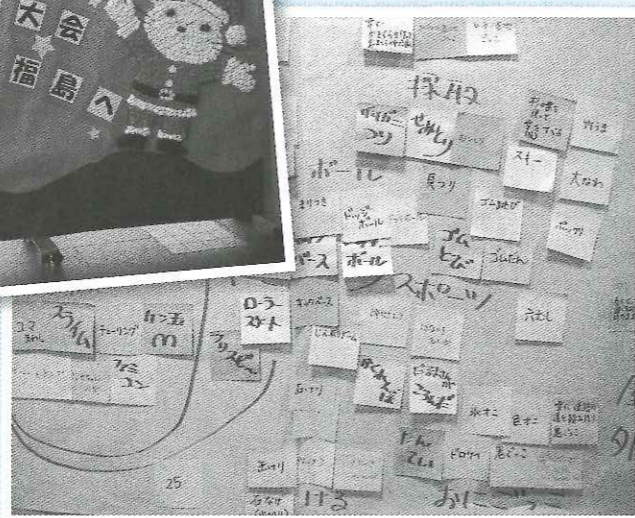
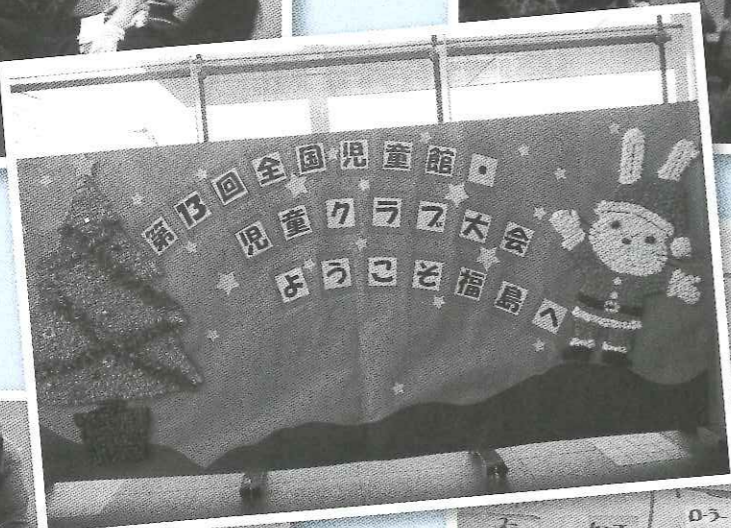
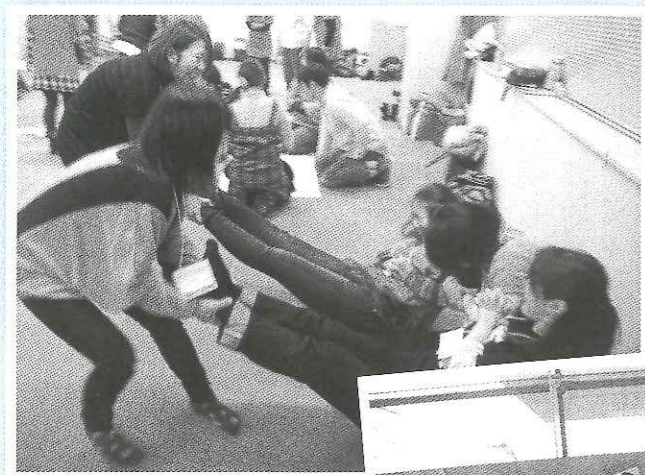


# はばたき

habataki  
第49号  
発行日: 2014年(平成26年) 3月

福島県にて開催された  
第13回全国児童館・児童クラブ大会  
東北復興支援フォーラムで岩手県が  
「遊び」の分科会を担当しました。(詳細は次ページで!)



- 【主な内容】**
- ・全国児童館・児童クラブ大会報告
  - ・総会報告
  - ・いわて子どもあそび隊報告
  - ・いわて児童館台帳2013発行
  - ・平成26年度事業予定
  - ・会員児童館の活動報告

## 会員児童館の活動紹介

# 『元気な声が聞こえる 上折壁児童館』

主任保育士  
小野 文枝



「おはようございます。」元気な園児たちの朝の挨拶が聞こえてきます。

一関市室根町の上折壁児童館は、現在満3歳から6歳までの35名が通っている保育型児童館です。昭和44年に定員40名の施設として設立し、平成4年に園舎を改築し、現在に至ります。

園児たちは、毎朝8時過ぎから保護者による送迎の他、園児バスで通っています。全園児が揃うには1時間ほどかかりますが、10時までの間、3クラスを自由に行き来し、遊びや活動・色々な行事などを通して、異年齢児との関わりも大切にしています。

また、上折壁児童館は環境にも恵まれているので、自然に触れ合うことにも趣を置いています。5月には、園児の祖父母でもある農家の方のご厚意で「アイガモ」を田んぼに放す貴重な体験をさせていただいております。(アイガモに田んぼの雑草を食べてもらい、なるべく農薬を使わないで米作りをする「アイガモ農法」)

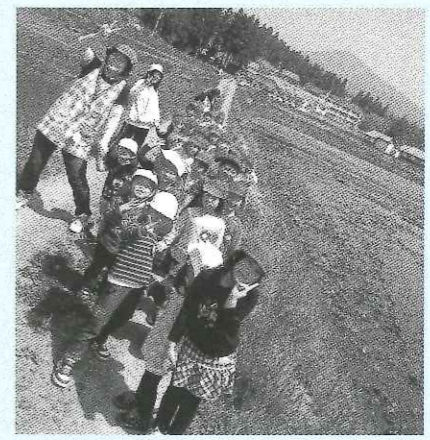
また、近隣に「こつとんこ」という大きな水車を設置した施設があり、年に1〜2回散策がてら、行くことを園児たちは楽しみにしています。四季折々、近くの川ではカモや白さぎ、バツヤやカエルなど生き物を間近に見ることが出来ます。秋には散歩途中で木の実を拾い、冬は園庭にある砂山で思う存分、そり遊びや雪遊びを楽しんでいます。

そして、年長児の活動としては、就学に対する不安を取り除くことをねらい



として、近くの室根西小学校や室根地域内の津谷川保育園との相互訪問交流を行うなど、積極的に交流を行っております。

自然という環境を十分に生かし、「一人ひとりの子どもが、ふさわしい環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で多様な体験をしながら、人間性を豊かな子どもに育てること」を保育の目標にし、日々子ども達と向き合って保育にあっています。



## いわて児童館台帳2013を発行しました!

平成25年6月から7月にかけて、会員児童館の情報共有と、今後の事業の推進に役立てることを目的に会員施設現況調査を実施し、平成26年3月にいわて児童館台帳2013を発行しました。各会員施設および関係機関にも配布しておりますので、ぜひご活用下さい。なお、児童館台帳は、岩手県社会福祉協議会のホームページからダウンロードできますので、印刷して使用してください。(ダウンロード期間は6月30日まで)

また、その他の調査結果については、事務局で取りまとめ、来年度開催予定の県との意見交換会で提言・要望を行う予定です。



事務局より

# 『第13回全国児童館・児童クラブ大会 東北復興支援フォーラム報告』

今年度の全国大会が平成25年12月14日(土)～15日(日)に開催されました。今年度は、開催県が被災地の福島県であることから、(財)児童健全育成推進財団より、同じく被災県で全国大会運営経験もある岩手県にも分科会の協力依頼がありました。そこで、今年度の児童厚生員専門委員およびいわて子どもあそび隊メンバーのうち、過去に岩手で開催した全国大会経験者を中心に分科会担当スタッフとして参加してきました。

福島市内は、商店街やホテルのロビーなどといったところに線量計が設置されていて、岩手とはまた違う形で東日本大震災の被害の爪痕を感じる場面もありましたが、大会ではオープニングで元気に踊る福島の子どもたちからパワーをもらい、被災地特別報告や分科会、交流会を通して、参加者同士も全国の子どもを取り巻く現状や課題について、また被災地の復興にむけ、お互いに向き合い、気持ちを伝え、受け止めながら心を一つにできた大会になりました。

さて、岩手県チームは「遊び」をテーマに、2日間分科会を担当しました。1日目はゲームでチームを作り、私達が子どもの頃遊んでいた遊びを思い出しながら、実際に遊んでみました。昔はできたんだよね」と懐かしみながら、会場は笑い声に包まれました。また、条件に合わせて遊びをアレンジしたり、仲間同士

でたくさんアイデアを出し合いました。2日目は、今の子どもたちが遊んでいる「遊び」を思い出して、気になるポイントや課題を話し合いました。また、岩手の分科会スタッフが、児童館・児童クラブの「あるある」寸劇を披露し、日常でありそうなる場面に、参加者もウンウンと大きく頷き、この児童館・児童クラブにも共通するケースであると改めて実感しました。最後は岩手のおみやげに、わらべうた「おてぶしてぶし」を紹介して幕を閉じました。

児童館・児童クラブの役割である「遊び」がテーマということで、単に遊びのネタを提供するだけではなく、参加者自身が楽しむ中で子どもにとつての遊びとは何かという本質を考える分科会にしたいと考えました。今の子どもたちの遊びに関する悩みや気になっていることを共有し、遊びのアレンジを考え情報交換をする中で、参加した皆さんにとつての新たな「気づき」を得る機会となれば幸いです。子どもたちが本来持っている「遊ぶ力」を引き出し、もつともつと遊びを豊かにできるように、まずは私たち大人が遊び心を忘れずに子どもたちと向き合っていきたいですね。



【スタッフの声】  
2日間大会に参加させていただきありがとうございました。分科会担当という事で、事前の打合せから当日まで、どこまで役に立ったかはわかりませんが、参加して下さった方々の笑顔や真剣な顔を見ることが出来た良かったです。とても勉強になりました。本当にありがとうございました。

【参加者の声】  
打合せを何回も行った成果が出て良かったと思います。研修会には参加することにより自分にも得られることがたくさんあります。研修会では交流を深めあう場所でもあったと思います。スタッフとして参加させていただきありがとうございました。

【参加者の声】  
2日間を通して遊びについて考えて体を動かしてみました。「子供達とちゃんと遊べてますか?」胸にささる思いです。私はやれているのかなど再確認をし、子供達の笑顔を見る為、この言葉を心に置き、明日から又、子供達と向き合っていきたい

【大会アンケートより】  
【参加者の声】  
今回の全国大会は今までのものとは違い、各備県から様々な分科会が用意されていて、準備された県の方にも、参加した先生方にも学びの場の広がりを感じ、すばらしい大会になったと思います。全国の多くの方々が不安に思うこと、学びたいと思うことは共通の部分で、又子の気持ちや寄り添うことで自分を高め、又子どもの健全育成を高めることができたと思えます。企画する方も参加する方も大満足の2日間だったと思います。私自身も全国にいる仲間とさらにつながり確認できた宝物のような大会でした。ありがとうございました。

## 平成26年度事業予定

- 4月
  - 第1回幹事会
  - 第1回館長等委員会および第1回児童厚生員・放課後児童指導員等委員会
  - 期日 平成26年4月23日(水)
  - 会場 ふれあいランド岩手
- 5月
  - 全国児童館連絡協議会会議・会員総会
  - 期日 平成26年5月20日(火)～21日(水)
  - 会場 ホテルフロンティア 青山(東京都港区)
  - 健全育成専門研修会
  - 期日 平成26年5月21日(水)
  - 会場 ホテルフロンティア 青山(東京都港区)
- 6月
  - 第1回児童健全育成関係者レベルアップ研修会
  - 期日 6月上旬
  - 会場 ふれあいランド岩手
  - 岩手県保育研究大会
  - 期日 平成26年6月3日(火)～4日(水)
  - 会場 花巻温泉ホテル千秋閣(花巻市)
  - 児童厚生員等基礎研修会(新潟会場)
  - 期日 平成26年6月24日(火)～27日(金)
  - 会場 NASPA ニューオーターホテル(湯沢市)
- 9月
  - 実技研修会
  - 期日 未定
  - 会場 沿岸又は県南地区
  - 児童厚生員等基礎研修会
  - 期日 平成26年9月16日(火)～19日(金)
  - 会場 岡山国際ホテル(岡山市)
- 10月
  - 児童館職員等研修会
  - 期日 未定
  - 会場 ふれあいランド岩手
  - 児童厚生員等基礎研修会
  - 期日 平成26年10月7日(火)～10日(金)
  - 会場 ハイティリゾート(熊谷市)
  - 児童厚生員等中堅研修会(東日本ブロック)
  - 期日 平成26年10月28日(火)～31日(金)
  - 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)
  - 第48回全国保育士会研究大会
  - 期日 平成26年10月16日(木)～17日(金)
  - 会場 香川県高松市
- 11月
  - 岩手県社会福祉大会
  - 期日 平成26年11月11日(火)
  - 会場 岩手県民会館(盛岡市)
  - 全国児童館長研修会
  - 期日 平成26年11月10日(月)
  - 会場 東京ビッグサイト(東京都江東区)
  - 第58回全国保育研究大会
  - 期日 平成26年11月12日(水)～14日(金)
  - 会場 秋田県秋田市
- 12月
  - 第2回児童健全育成関係者レベルアップ研修会
  - 期日 未定
  - 会場 ふれあいランド岩手
- 平成27年1月
  - 全国児童館児童クラブ大会
  - 期日 1月24日(土)～25日(日)
  - 会場 国立総合児童センター(こどもの城)(東京都渋谷区)
- 2月
  - 第3回幹事会
  - 期日 未定
  - 会場 ふれあいランド岩手
- 3月
  - 平成26年度総会
  - 平成26年度児童館長リーダー職員研修会
  - 期日 未定
  - 会場 ふれあいランド岩手

## 平成25年度総会を開催しました!

3月5日(水)盛岡市ふれあいランド岩手にて、平成25年度岩手県社会福祉協議会児童館部会総会を開催しました。児童健全育成貢献者の表彰式(表彰3名、感謝状16名)および平成25年度の事業進捗状況・予算執行状況・補正予算の報告と、児童館部会運営細則の改正、来年度の事業計画・予算について議事を行い、すべて原案通り議決されました。(運営細則の改正は下記をご覧ください。)

総会終了後は、盛岡大学短期大学部幼児教育科 嶋野重行教授をお招きして児童館長・リーダー研修会を開催しました。「地域における児童館と子どもの支援」をテーマに、現在の小中学校における「気になる子ども」の現状や、指導者の指導態度、関わり方について調査結果をもとにお話いただいた他、子どもそれぞれの特徴に合わせた人間関係や関わり方が必要だとするPMリーダーシップ論についてもお話しして頂きました。



## 岩手県社会福祉協議会児童館部会から 岩手県児童館・放課後児童クラブ協議会になります!

平成26年3月5日に開催された平成25年度児童館部会総会において、児童館部会運営細則の改正について議決されました。

現在、岩手県内の児童館は、放課後児童クラブを併設している施設、幼児保育型の施設、それらの混合型など、地域によって多様な運営形態がとられています。会員児童館では、児童館の統合や、放課後児童クラブの利用対象が小学3年生以下から小学6年生以下に拡大されたこと等により、放課後児童クラブに移行する施設も見受けられます。

す。そこで、今後、児童館・児童センターおよび放課後児童クラブが一体となって地域における児童健全育成活動の拠点としての役割を果たすことを目的とし、放課後児童クラブも会員として加入可能な運営体制としていくこととしました。併せて、名称も「岩手県社会福祉協議会児童館部会」から「岩手県児童館・放課後児童クラブ協議会」に変わります。

今後とも皆様の変わらぬご支援をよろしく願います。

**いわて子どもあそび隊** 平成26年度も活動を継続します!

いわて子どもあそび隊は、来年度も活動を継続することが決定しました。

<平成25年度活動報告>  
今年度の遊び隊登録メンバー数/73名  
実際の活動メンバー数(おうえん隊含む)/46名(述べ121名)

<今年度の活動>  
・訪問活動/23回(うち、あそびにコンビニ7回)  
・おうえん隊活動(遊びのキット作り)/3回  
・遊びのキット提供/3件  
・その他/説明会、札幌市児童館との意見交換会、全国大会東北復興支援フォーラムにおける分科会発表等

来年度も、今年度同様現地の要望を受けて遊びのプログラムの提供などを行う訪問活動、あそびにコンビニ全7回への参加、遊びのキットを作るおうえん隊活動の他、より多くのメンバーの協力を得て活動ができるよう、各児童館・児童センター、団体へのキット作成の協力依頼や、あそび隊の活動報告会の開催も予定しています。活動の様子はブログ(「いわて子どもあそび隊」で検索→児童館・児童クラブ関係者モバイルサイト)を一度ご覧ください。

あそび隊は、これからも現地の職員皆さん、メンバーの皆さんと交流を深めながら、ニーズに即した活動を続けていきたいと思えます。

パソコンからもご覧になれます。  
<http://iwatejido.jugem.jp/>

ブログはこちらから

連絡先 QRコード